

いつまでも健やかに・・・ 私たちの願いです。

発行 平成24年7月1日

広報誌 第26号

医療法人玉昌会 加治木温泉病院

すこやか加温



残暑お見舞い申し上げます。



目 次

巻頭言（院長 日吉 俊紀）	2
新人歓迎会	3
新入職員の紹介	4~5
イベント・行事	6~9
タイプ別行動パターン（心理相談室）	10~13
夏の貧血について（薬局）	14
変形性膝関節症とは（リハセンター）	15~16
夏野菜について（栄養室）	17
セカンドオピニオンにつきまして	18
個人情報保護方針	19
氷山の一角・編集後記	20

医療法人 玉昌会 行動指針

低 賞 感 微

- 低：全てに謙虚な気持ちで接する
- 賞：お互いを思いやり敬意を払う
- 感：全てに感謝する
- 微：微笑みを添えて態度で示す

卷頭言

院長 日吉 俊紀

例年になく雨が続いた、梅雨も過ぎ、暑い季節になり、熱中症の多発する時期になっています。加治木温泉病院の回復期リハビリテーション病棟を開設して、12年目となり、最近の回復期リハビリテーション病棟に来られる患者さんの層もかなり変化し、動きがみられるようになってきています。主な変化は脳卒中や骨関節疾患を発症して、リハビリテーション訓練が必要となります、年齢層が高齢化していることと、認知症をベースに持っている症例の増加がみられることです。リハビリテーションを進めていくときに、病識を持つてもらうことは、初期段階で大変重要なことです、認知症や病態認知障害や失語症を持つ患者さんは、言葉を介しての訓練指導が出来ず、リハビリテーション訓練がなかなかうまくいかず、期間だけが過ぎ、施設入所や自宅退院になる症例が徐々に増えてきています。そこで、急性期病院より主に脳卒中や骨関節疾患の患者さんを紹介してもらい、脳卒中の疾患はおよそ5~6ヶ月、骨関節疾患は約3ヶ月間のリハビリテーション訓練の猶予期間が認められています。本人の障害レベル、家族の介護環境により、自宅に帰られるか、施設での生活の申し込みをしなくてはならないかが決まりますが、ここ数年で、回復期リハビリテーション病棟で訓練を行ってもらう患者さんの全身状態の重症化とかなりの割合で認知症の併発が認められます。本人と家族の人々の病識がはっきりして、はじめて、訓練への動機付けが出来て、訓練への勢いが高まります。認知症があると自分の障害が良く理解できず、なかなか訓練が上手くいかないことが多くみられます。そこを神経賦活薬や脳代謝賦活薬等の工夫や繰り返しの訓練方法の説明指導を行い、移動動作や日常生活動作のやり方の指導を行っています。

回復期リハビリテーション病棟での目標は今まで通り、自宅での生活復帰であるが、本人の障害レベル、家族の援助・介助能力レベルにより変わってくる。しかも、骨関節疾患は約3ヶ月で、脳卒中の疾患は約6ヶ月で半身しか上手く使えない体で自宅の環境にあった移動方法やトイレでの排泄動作、入浴動作、家事動作などの多くの動作を習得しなくてはなりません。そこで、家族の介助・励まし指導があつてやっと目標に到達できます。なかなか大変です。多くの患者さんが自宅復帰できるように、また自宅に帰ってから、獲得した動作能力を落とさぬように、地域の介護保険を上手く利用して、維持していくように、回復期リハビリテーション病棟に入院中より、自宅での過ごし方を本人と家族の人々に十分指導、教育しておく必要があります。このように、一人の患者さんが自宅復帰するには家族総出の仕事になります。一人でも多くの患者さんが自宅に戻れるように願っています。

加治木温泉病院

理念

基本方針

《理念》

法人の行動指針である(低賞感微)に沿った医療・サービスを提供して地域に貢献します。

《基本方針》

1. 患者様の尊厳と権利を尊重した医療・介護を目指します。
2. 患者様の視点に立ち、良質で安全・安心な医療・介護の提供に努めます。
3. 地域での亜急性期から慢性期を担う病院として医療・福祉施設との連携と在宅部門の充実を図り、入院から在宅への一貫した医療・介護サービスの提供を目指します。
4. 健全な病院および在宅事業部の運営を行い、安心で働き甲斐のある職場作りを目指します。
5. 健診や保健指導による健康管理・病気予防や介護予防に取り組みます。

新人歓迎会

毎年恒例の新人歓迎会が溝辺の空港ホテルにて行われました。理事長先生より「地域包括ケアの実現にむけ、職員一同頑張りましょう」との労いの言葉や、新人職員による余興やピアノ演奏があり、職員一同楽しいひと時を過ごす事ができました。心機一転、日頃の業務の励みになった事と思います。



患者さまの権利宣言

すべての人は、人格を尊重され健康に生きる権利を有しています。患者様におかれましては、健康を回復し、維持増進するために、医療スタッフの助言協力を得て、患者様の選択のもとに、最善の医療を受ける事は人として基本的権利です。

【平等で良質な医療を受ける権利】

患者様は本人の経済的・社会的地位、年令、性別、疾患の種類などにかかわらず平等で良質な医療を受ける権利が有ります。

【選択の自由の権利】

患者様は担当医師および医療機関を選択し、または変更する権利があります。またいかなる時でも他の医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

【知る権利】

患者様は、自らの状況（病名、病状、検査結果）について納得するまで充分に説明を受ける権利があります。

【自己決定権】

患者様は納得できるまで説明を受けたのち、医療スタッフの提案する医療行為を自分で選択する、同意して受ける、あるいは拒否する権利があります。

【個人情報の保護】

患者様は、全ての個人情報、プライバシーが守られる権利があります。

行事

誕生会

2階東病棟では、今年4月よりその月の患者様の誕生会を行うようになりました。

5月15日には、5月生まれの方の誕生会が2階食堂談話室にて行われました。誕生日の方は2名でしたが、同じ病棟の方も参加して職員と一緒にお祝いをしてくださいました。



その他にも七夕会・敬老会・クリスマス会を行っています。昨年のクリスマス会では患者様が得意のドジョウ掬いを披露してくださいました。



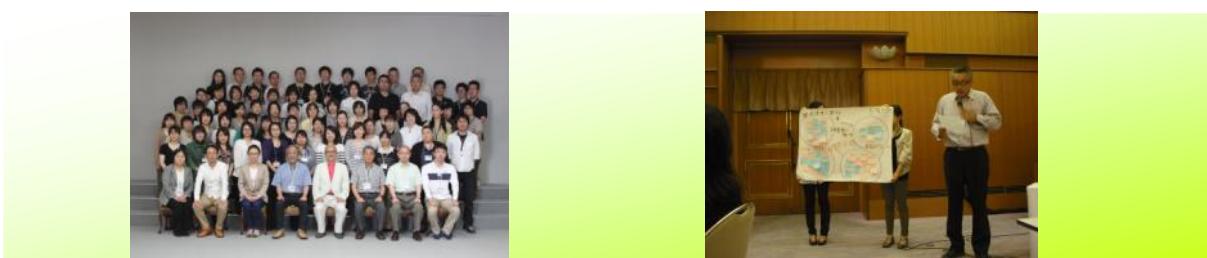
階層別研修

第一回（5月18、19日）、第二回（6月20、21日）に階層別宿泊研修が開催されました。今回は、初めて管理者研修、サブ管理者研修という事で各部署の管理者が対象となり、鹿児島地区と姶良地区全員で107名の役職者が参加しました。

理事長先生の挨拶・講義では、慢性期の担う役割と必要性についてのお話に職員一同興味深く耳を傾けていました。

次に、九州人事マネジメントの三原先生より、「管理職の役割」として、管理職に求められる3つの重要な役割や心構えについての講義が始まりました。その後、全職員を対象に行ったアンケート結果を元に、「管理職自身の問題と改善への取り組み」をテーマにグループ討議が行われました。限られた時間での討議ではありましたが、どのグループも活発な意見交換がなされすばらしい発表を聞くことができました。

2日目は、鹿児島大学大学院臨床心理学研究科の落合教授によるコミュニケーション研修が行われました。職員一同、常々コミュニケーションの難しさを感じておりますが、ロールプレイを多く取り入れた今回の研修はとても分かりやすいと喜びの声が多く聞かれました。



今回、初めて管理者研修を行いましたが、2日間の研修を通して職場は違いますが同じ立場の職員同士同じ悩みを抱えていたり、アドバイスを行いながらと有意義な時間が過ごせたと思います。今回の研修で学んだ事を活かし、これからも精進していく事と思います。



法人学会

6月16日土曜日、ホテルウェルビューレバーグ鹿児島にて医療法人玉昌会法人学会2012が開催されました。

学会第1部では、鹿児島地区、姶良地区より各4題、8つのテーマについて発表がありました。



学会第2部の交流会においては、サプライズとして、2012年度の最優秀職員表彰も行われました。



姶良地区理事賞

ケアワーカー副主任
東堂園 一矢

(東堂園一矢より一言)

今回、姶良地区理事賞を受賞させて頂き、有難うございます。

まさか、自分が選ばれるとは思っておらずビックリいたしました。

この賞に恥じぬよう、今後も自己研鑽に励み加治木温泉病院に貢献していきたいと思います。



第1部 研究発表会（1演題 各15分）

【前半の部】

座長：高田病院 副院長 山内 大司

①昼夜逆転のある患者さまへの援助
～日内リズムを整えることの重要性～
高田病院 野元 奈保子



②血液透析室におけるフットケア実践に向けての取り組み
加治木温泉病院 原田 貴子

③重心計を使った座位訓練の効果について
～座位のセルフモニタリングに関する一考察～
高田病院 荻 由梨香



④院内における医療クラークの取り組み
加治木温泉病院 岩元 めぐみ

【後半の部】
座長：加治木温泉病院 副院長 穂満 博文

⑤薬局への返却薬剤についての調査と有効活用の現状
高田病院 今門 咲子

⑥在宅生活における口腔ケアの取り組み
加治木温泉病院 石井 真夏

⑦治療や援助を拒否する抑うつ患者さまへの看護
～マッサージ・タッチングケアの試み～
高田病院 永野 理恵



⑧当院における歩行自立評価表について
加治木温泉病院 川原 章吾



タイプ別行動パターン

心理相談室

☆性格傾向と身体疾患

これまでの研究により特定の性格傾向が特定の身体疾患と関連があることが分かって来ています。それではどのような性格傾向がどのような疾患と関連するのでしょうか。



☆タイプA行動パターンとタイプB行動パターン

<タイプA行動パターン>

フリードマン,M.ローゼンマン,R.H.は、狭心症や心筋梗塞などの心臓疾患になりやすい性格傾向を明らかにし、それをタイプA行動パターンと名づけました。タイプAとはどのようなものかというと、性格面では競争的、野心的、精力的、何事に対しても挑戦的で出世欲が強い、常に時間に追われている、攻撃的で敵意を抱きやすい、行動面では機敏、せっかち、多くの仕事に巻き込まれている、また身体面では高血圧、高脂血症といったものが特徴としてあります。

タイプAの人には、自らストレスの多い生活を選び、ストレスに対しての自覚があまりないままに生活する傾向があります。血圧が上がる、脈拍が増えるなどのストレスに対しての反応によって循環器系に負担がかかり、心臓疾患の発症に関係していくと考えられています。



<タイプB行動パターン>

一方、タイプBはというと、タイプAとは反対の性格傾向を持つ人のことを言います。あくせくせずにマイペースに行動し、リラックスしており、非攻撃的などの性格傾向を持つ人のことです。タイプAの人はタイプBの人よりも2倍も心臓疾患になりやすいことが報告されています。

☆タイプAチェックリスト

以下は、A型行動パターンを判定するチェックリストです。自分の行動パターン、ライフスタイルをふりかえってチェックしてみましょう。

A型傾向判別表

現在までの状態で該当するところに○印をつけて下さい。	いつも そう	しばしば そう	そうでは ない
1)忙しい生活ですか?			
2)毎日の生活で時間に追われるような感じがしていますか?			
3)仕事、その他なにかに熱中しやすい方ですか?			
4)仕事に熱中すると他のことに気持の切り替えができにくいで すか?			
5)やる以上はかなり徹底的にやらないと気がすまない方ですか?			
6)自分の仕事や行動に自信をもてますか?			
7)緊張しやすいですか?			
8)イライラしたり怒りやすい方ですか?			
9)きちょう面ですか?			
10)勝気な方ですか?			
11)気性がはげしいですか?			
12)仕事その他のことで他人と競争する気持ちをもちやすいです か?			
合計得点			

「A型傾向判別表」（前田 聰、1985年）

【採点方法】

①いつもそう：2点

②しばしばそう：1点

③そうではない：0点 として合計を求めてください。

*問5、6、9については、それぞれ①4点、②2点、③0点としてください。

30点満点で17点以上の人には、A型傾向が強いという判定になります。

いかがでしたか？タイプA行動パターンの人は、気づかないうちにストレスをため込みがちですので、まずはストレスを自覚し、抱え込まないように心がけることが大切です。

日本には、仕事熱心、仕事中毒、仕事命の人が多くおり、そのような人の中には、このタイプAの人が多くいると考えられます。タイプAの行動パターンは現代社会で成功するための1つの条件であることもあります、また、しばしば賞賛されることもあります。しかし、フリードマンによると、タイプAの方が大きな成功を収めるように見受けられますが、実際のところはタイプBの方が成功しやすいそうです。それは、タイプAの人はストレスによって疾患を患う確率が高く、仕事に支障をきたす場合が多くなるからです。せっかくがんばって多くの仕事をこなしても、体調を崩して長い期間仕事ができなくなってしまったら元も子もありません。ご自分の仕事ぶりがタイプAに近い人は、自分のライフスタイルを見直して、気持ちにゆとりのあるタイプB的な態度を身につけるように意識してみてはいかがでしょうか。



☆タイプC行動パターン

さらなる研究により、ガンになりやすい性格傾向が発見され、タイプC行動パターンとされました。タイプCの人は、いわゆる「いい子」で自己犠牲的であり、周囲に気を遣い譲歩的、我慢強くて怒りなどの否定的な感情を表現せずに押し殺す、真面目で几帳面といった特徴を持っています。

☆どうして性格が病気と関係するのか

このように特定の性格傾向が特定の身体疾患と関係があることが研究により示されてきているのですが、一体どうして性格が病気と関係があるのでしょうか。

同じストレス状況でも、性格によってその感じかたやストレスへの対処が異なります。神経質な人は楽観的な人よりもストレスを多く感じ、抑うつや絶望感などを感じやすくなります。そして、ストレスがホルモン分泌や自律神経系に影響し、抑うつや絶望感などが免疫力を低下させると言われています。

このように、ストレスを強く感じる性格傾向を持っている人は、病気になりやすいというリスクも同時に持っていることになります。

健康維持のために様々な健康食品やサプリメントなどが流行っていますが、生活スタイルや行動パターンを見直すところから始めてみるのはいかがでしょうか

臨床心理室：岩元



夏の貧血に注意！

薬局

1. 貧血について

誰もが知っている身近な病気、貧血。女性の10人に1人はその症状に悩んでいるといわれ、最近では男性でも症状を訴える人が増えています。そもそもこの「貧血」という病気はどのような病気なのでしょうか。

貧血とは血液中の赤血球が不足し、血液が薄くなった状態のことをいいます。貧血は女性に多く、その理由としては無理なダイエットやストレスによる不規則な食事や月経による出血などがあげられます。

2. 夏の貧血は怖い？

貧血には季節性はありません。しかし夏になると暑さで食欲が落ちてしまい、冷たい飲み物を多く摂ったり、さっぱりとした冷たい麺類で済ましてしまったりすることが多くなります。そうなると必要な栄養素が不足してしまい、貧血の悪化につながります。

これから夏にむけてどんどん気温が上がり暑くなってくる今、もう一度「貧血」について考えてみましょう。

3. 代表的な症状

貧血の主な症状として

- ・疲れやすい
- ・体がだるい
- ・朝起きるのが辛い
- ・頭が重い、頭痛がある
- ・身体を動かすと動悸や息切れがする
- ・氷が食べたくなる
- ・めまい、立ちくらみ

などが挙げられます。



4. 貧血予防は正しい食生活から

貧血にならないために一番大切なことはバランスのとれた正しい食生活を送ることです。特に血液をつくるために必要な鉄分、ビタミンはしっかりと取るようにしましょう。代表的な食材としては、レバーやほうれんそう、ひじきなどがあります。また、鉄分と吸収を促すビタミンCを豊富に含んでいるプルーンは特におすすめです。

5. 貧血のケアは自分でできる？

貧血はサプリメントを正しく使用すれば自分で貧血のケアを行うことも不可能ではありません。しかし間違った摂り方では胃を荒らしてしまったり体に悪い影響を与えてしまう可能性があります。サプリメントの使用を考えている方やなにか不安のある方は医師や薬剤師に遠慮なくご相談ください。

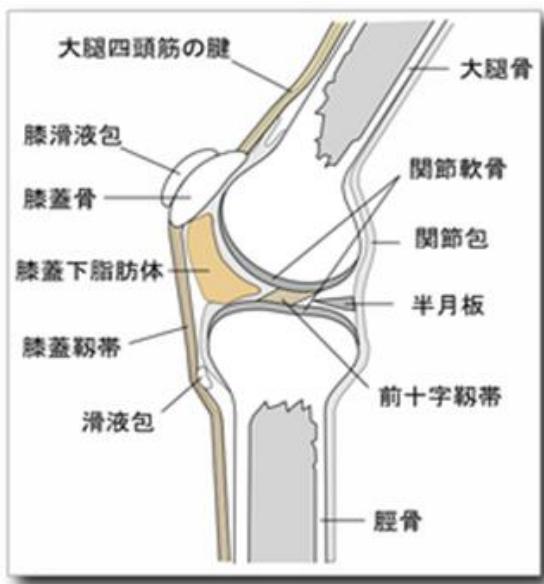


変形性膝関節症について

リハセンター

＜膝関節の構造＞

膝関節には、3つ関節があります。変形性関節症はそれぞれの関節にみられます。



＜概説＞

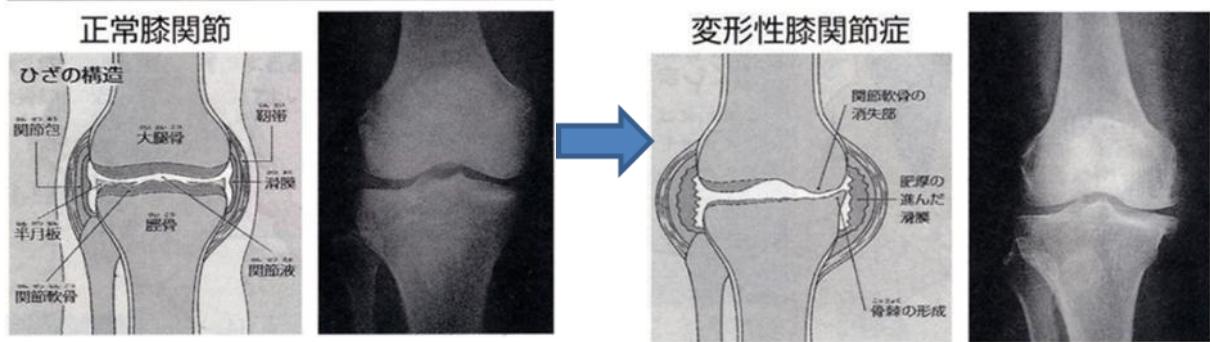
膝関節の骨や軟骨に慢性の退行性変化（老化のこと）と増殖性変化が起こり、膝関節の形態に変化が生じる病気です。

原因としては関節の老化現象に機械的な影響が加わって発症する1次性関節症と、半月板損傷、靭帯損傷、関節内骨折などによる外傷性、化膿性関節炎や関節リウマチによる炎症性、痛風（つうふう）などの代謝、内分泌性などの原因で発症する2次性関節症があります。膝関節は股関節などの他の荷重関節と比べ、骨形態が不安定なため、必然的に1次性関節症を引き起こしやすく、1次性関節症は変形性関節症の中で最も発生頻度の高いものです。中年以後の肥った女性に多くみられます。

＜症状＞

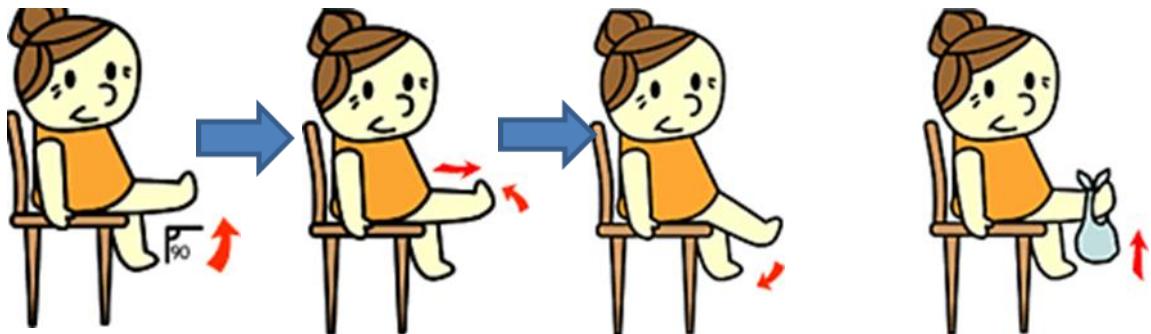
自覚症状→痛み。（歩行時、階段の昇降時、立ちしゃがみの運動時などで安静時はありません。）

他覚所見→関節の動きの制限。最初は正座ができないとの訴えが多いのですが、症状が進むと軽い伸展不全（完全に膝が伸ばせないこと）と屈曲障害がでてきます。しかし日常の生活に困ることはほとんどありません。膝に水がたまることがあります（膝関節水症）。膝が腫れぼったく、膝が重いと訴えます。水が多くたまると安静にしても膝の痛みが強くなります。内反変形（O脚）、外側型では外反変形（X脚）を起こし、程度がひどくなると体が左右に振れたような歩き方を示します。



<生活上の注意／予防>

変形性膝関節症は非常に1次性の発生が多いため、肥満を予防し、減量に努め、筋力を保ち、膝の負担を減らす努力を続ければ、変形性関節症の発生の減少、進行を遅らす効果はかなりあると考えられます。生活上の簡単な体操としては、下図のような体操があります。



椅子に深く腰かけ、太ももとすねが水平になるまで、5秒間くらいかけてゆっくりと片足を上げていく。できるだけ膝をピンとのばす。つま先も立てたほうが良い。5秒間くらいかけて、ゆっくりと足を下ろす。慣れてきたら、500g～1kgの重りをつけて同様に行う。

夏野菜について

栄養室

野菜は栄養をとるというだけではなく、色を活かして食卓を鮮やかにしたり、食感・歯ごたえを楽しんだり、時には香りで私たちを楽しませてくれたりと、食生活になくてはならない食材です。

現在は一年中いろいろな野菜が手に入るようになり、旬の野菜が分からぬことが多いようです。そこで、今回は夏野菜について紹介したいと思います。

トマト

世界中で愛されている野菜です。付け合わせやサラダ、ソースとして様々な料理に使うことができます。最近は、熟してもくずれにくい完熟型トマトとして開発された“桃太郎”という品種が大ヒットです。

トマトの赤は「リコピン」という色素で、抗酸化物質の一つです。

ピーマン

ピーマンには緑色をはじめとして赤、黄、オレンジなど数種類あります。サラダ・炒め物・揚げ物と、生でも加熱しても楽しめます。完熟したカラフルなピーマンは癖がなく柔らかく甘い味がします。料理の彩りにおすすめです。

また、よく使う緑と赤のピーマンはビタミンA・Cが豊富に含まれています。

なす

なすのきれいな紫色は「ナスニン」という色素で、抗酸化作用のある色素です。なすは油を使って調理すると鮮やかな色が出ます。

また、形や色も様々で、その地方独特のものがあります。関西を中心として長卵形なすが多く、西日本に多いものは長なす・大長なすです。

みょうが

みょうがは冷や奴やそうめんに添えるだけで夏らしさを演出できます。量を多く食べるものではありませんが、日本料理には欠かせないので、歯ざわりと爽やかな香りが料理を盛りたて食欲をそそります。

また、熱を冷まし解毒効果があるので夏バテ予防にも効果があります。色つやが良く、しっかりととした感触があるもの選びましょう。

大葉

大葉は和食を引き立てる香味野菜として、様々な料理に広く利用されています。ビタミンAが豊富に含まれていて、付け合わせと考えずにしっかり食べたい野菜です。食欲増進や抗菌作用に効果があります。中国では古くから薬効が注目されていて、食用というより生葉として広く活用されています。

おくら

ねばねばが特徴のおくらは、納豆や山芋など同じ粘りのある食材とあわせて料理されることが良くあります。この独特的の粘りは、ペクチンなどの繊維質によるものです。

夏バテ・便秘・下痢等の予防にも効果があり、ビタミンやミネラルを多く含む優良野菜です。

きゅうり

しゃきしゃきした歯ごたえで様々な料理に使えるきゅうりは、高血圧の予防で注目されているカリウムが豊富です。淡泊な味わいなので、ドレッシングやたれなどで様々な味わいを楽しむことができます。



●診療情報の提供及び開示につきまして

当院では、患者さま・ご家族より診療情報の提供（診療内容の説明）及び開示（カルテ開示）についてお申し出があった際は速やかに対応させていただくシステムになっておりますが、提供・開示の際に必要な条件書類等がございます。

～診療情報の提供及び開示の条件・必要書類・申請方法～

担当の窓口にて対応させて頂きます。

御遠慮なく病棟スタッフへお申し出ください。

●セカンドオピニオンにつきまして

患者さま・ご家族が、当院で十分納得していただいて、患者さまが主体的に治療を受けていただく為に、第三者である他医療機関の医師の診療を受けられることにつきましては、それに応じさせていただいております。

※セカンドオピニオンとは。 . .

セカンドオピニオン＝第2の意見。主治医以外の医師の意見。

現在の主治医以外の診断や治療方針を聞くことで十分に納得して患者さまご自身が主体的に治療を受けていただく為に実施されています。

『セカンドオピニオン外来』が設置されている医療機関では保険診療が認められ、5,000円で算定されますが、内容によっては自費で10,500円～20,000円かかる場合もあります。

個人情報保護方針

当院は、個人の権利・利益を保護するために、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考えます。

個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

1. 個人情報の収集・利用・提供

個人情報を保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集・利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

2. 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講じます。

万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

3. 個人情報の確認・訂正・利用停止

当該本人（患者さま）等からの内容の確認・訂正あるいは利用停止を求められた場合には、別に定める内部規則により、調査の上、適切に対応します。

4. 個人情報に関する法令・規範の遵守

個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

5. 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

6. 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。

7. 問い合わせ窓口

個人情報に関する問い合わせは、各部署責任者または以下の窓口をご利用ください。

個人情報保護相談窓口：地域医療連携センター

氷山の一角（意見箱より）



患者様・ご家族様からのご意見・ご要望に関する回答

▼ オムツ交換した後や、ベットから車椅子に移した後を見ていると、布団は開いたままで、ひどい時は患者様は寒いのではないかと思います。もっとベットの上をきれいにしてもよいのではないかと思います。見ているとベットはそのままの時が多いです。患者様はお金を払っての入院です。もっと気遣いが欲しいです。

→大変申し訳ございません。各病棟にて指導を行っておりますが、徹底されていない点があります。院内の美化委員会でも病室やトイレ・廊下・食堂談話室等の療養環境の巡回を行い、スタッフ同士で病棟や該当部署に報告・働きがけを行い、改善を図ることとなり、6月から開始しております。チェック項目等の規定を作成する等して患者様が安心して療養生活をお過ごしいただけるよう環境整備を強化して参ります。

ご意見箱は、外来と各階食堂談話室並びに腎センターへ設置しております。患者様・ご家族様より頂きましたご意見に対して、当院では毎月開催しております「サービス向上委員会」にて検討し、改善策を導き出して対応させて頂いております。皆様からのご意見を今後ともよろしくお願い申し上げます。

☆編集後記☆

広報誌をご覧いただきありがとうございました。初めての編集作業で不安な点もありましたが、先輩方にご協力して頂き、無事発行することができました。次号でも皆様方に愛される譜面作りに励んでいきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

（編集委員 新村）

※本掲載分の個人名・団体名につきましては個人情報保護法に基づき、本人またはご家族の同意を得て掲載しております。



医療法人 玉昌会 加治木温泉病院

〒899-5241

姶良市加治木町木田4714

TEL 0995-62-0001 (代)

FAX 0995-62-3778

URL <http://www.gyokushoukai.com/>

診療科目

- 内科（人工透析含む）
- 皮膚科
- リハビリテーション科
- 消化器科
- 耳鼻咽喉科
- 放射線科
- 泌尿器科
- 歯科

